

健康科学研究センター屋上からの大気観察記録

【 令和 7 年 2 月 】

1 屋上からの写真

撮影日時 令和 7 年 2 月 4 日 14 時頃

撮影時天気 晴れ

測定値（速報） SPM 9 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ * Ox 43 ppb
風向 NW 風速 5.4 m/s

観察結果 上空には青空が広がり、地上付近には白と灰色の雲が広がっていました。日差しは十分にありましたが、冷たい風がやや強めに吹いており、厳しい寒さを感じられました。さいたま新都心ビル群は、青空と雲を背景にはっきりと観察されました。東京スカイツリーは薄暗いながらもしっかりと確認することができました。富士山は、山頂は雲に隠れていましたが、裾野付近の概形をとらえることができました。

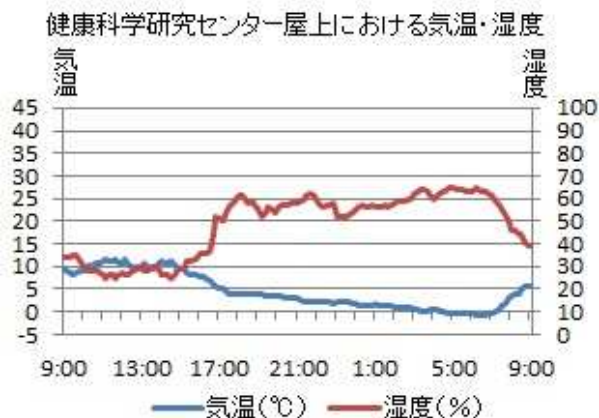
※ データ精査中につき 13 時の測定値（速報）を参考値として掲載。

さいたま新都心ビル群 (約 2.3km 先)	東京スカイツリー (約 25km 先)	富士山 (約 100km 先)
		

2 大気調査時の気温と湿度

2 月 4 日 9 時から 5 日 9 時までの 24 時間の気温と湿度の変化です。

調査開始日の天気は晴れで、雲が広がりながらも日差しは十分あり、風が強めに吹いていました。調査開始から夕方まで、気温、湿度ともにほぼ横ばいでした。夕方から翌朝にかけて気温は徐々に低下、湿度はやや高みを推移しました。翌日の天気も晴れで、日の出とともに気温は上昇、湿度は低下し始めました。



3 ろ紙の写真

2 月 4 日から 5 日にかけて、センター屋上で大気中の粉じんを 24 時間採取したろ紙です。

採取後のろ紙は薄い灰色でした。調査前々日から前日まで降雨があったこと、調査期間中に降雨はありませんでしたが風がやや強めに吹いたこともあり、大気中の粉じんがやや少なめであったと考えられます。



採取前

採取後

※ 令和 5 年度までは石英ろ紙、令和 6 年度からは PTFE ろ紙を使用。